

令和4年度事業計画並びに収支予算

令和4年度事業計画並びに収支予算につきましては、令和4年3月18日に開催された第159回理事会及び第146回評議員会において決定されました。

令和4年度事業の実施にあたっては、当協会の基本方針に基づき、コロナ時代の「新たな日常」の確立等を意識して取り組むこととしております。

令和4年度 事業計画

① 基本方針

当協会の事業については、定款第3条において「社会保険制度にかかる事業の円滑な運営に寄与すること」を目的としていることから、日本年金機構県内年金事務所及び全国健康保険協会福島支部、福島県社会保険委員会連合会と連携協力して、定款第4条に定める社会保険制度の普及・宣伝並びに会員事業所に勤務する被保険者等の福利増進にかかる事業を積極的に取り組みます。

なお、具体的には、公益事業である「講習会」「広報」「社会保険制度の普及」を重点事業として行うとともに、その他の事業についても、これまでの取り組みを総括し、利用者や参加者が増加するよう各事業の充実と推進に努めます。

また、全社連や各都道府県協会と連携し、社会保険協会組織の強化と会員へのサービス向上を常に意識して、次の事業に取り組むこととします。

② 会議の開催

- ① 理事会 → 年3回 (5月、12月、3月)
- ② 評議員会 → 年2回 (5月、3月)
- ③ 各支部理事会・評議員会 → 各支部の計画に基づき開催
- ④ 「社会保険ふくしま」編集委員会 → 年1回 (6月)
- ⑤ 四者協議 → 年4回
(福島県社会保険協会、日本年金機構、協会けんぽ福島支部、社会保険委員会連合会)
- ⑥ 支部事務局長会議 → 年1回 (6月)
- ⑦ 支部ヒアリング → 年1回 (1月)



③ 具体的事業

① 事務講習会事業

- 算定基礎届等事務講習会 → 今年度もコロナ禍のため中止
- 社会保険事務講習会 → 10～11月に県内11会場で開催
- 年金セミナー → 9月に年金請求間近の方を対象として、郡山管内4会場で開催
- 年金受給者説明会 → 12月に年金受給者協会が開催(共催事業)

② 広報事業

- 「社会保険ふくしま」の発行 → 奇数月に定期発行(年間6号)
- 「事業のご案内」の発行 → 年度初めに全ての会員事業所へ送付
- ホームページによる広報 → 最新の情報を速やかに提供できるように内容の充実
- 当協会事業の計画・実施結果及び収支予算・決算の報告 → 「社会保険ふくしま」を活用し報告
 1. 令和4年度事業計画並びに収支予算は、5・6月号に掲載
 2. 令和3年度事業実施結果並びに収支決算は、7・8月号に掲載



③ 社会保険制度の普及事業

- 「社会保険実務の手引き」の作成・配付 → 5月に全会員へ送付
- 「月間社会保険」誌の配付 → 配付を希望する社会保険委員設置事業所様へ毎月送付
- 「優良事業主」の表彰 → 当協会事業に永年貢献いただいている事業主様を表彰(感謝状と記念品を贈呈)
- 「年金委員・健康保険委員・事業主表彰伝達式」の開催 → 日本年金機構県内年金事務所、全国健康保険協会福島支部、福島県社会保険委員会連合会と共催で11月に開催
- 「福島県年金ポスターコンクール」の協賛 → 日本年金機構県内年金事務所で開催するコンクールに協賛し、協会長賞を授与するとともに記念品・参加賞を贈呈



④ 福利厚生事業

- 無料入浴券の配付 → 配付希望のあった事業所様に配付
- 施設利用会員証の交付 → 全国社会保険協会連合会が契約している全国のホテル等を優待料金で利用できる施設利用優待事業を実施
- レンタカー割引 → 協会会員事業所様限定で、全国社会保険協会連合会が契約しているタイムズカーレンタルを25%引きで実施
(当協会ホームページからインターネットによる予約限定)



⑤ 健康づくり事業

- 事業所における健康管理・健康増進事業を支援するため次の事業を実施
- リフレッシュ体操・ヨガ等の実技指導講師の無料派遣
※ ストレッチヨガはインターネット開催をスタート
- 健康講話や個別健康相談を実施する保健師の無料派遣
- 握力計・肺活量等の体力測定器具の無料貸出し
- 健康教材(28タイトルのDVD)の無料貸出し



⑥ 各支部事業

- 各支部において、社会保険制度の周知と会員事業所に勤務する方の健康増進、会員間の交流を促進するため次の事業を実施
- 研修会・セミナー等の開催
 - ハイキング、ボウリング大会、ゴルフ大会、ソフトボール大会、パークゴルフ大会

⑦ その他の事業

- 外部委員等の推薦
 - ① 東北地方社会保険医療協議会(東北厚生局)
 - ② 健康長寿ふくしま会議(福島県)
 - ③ 福島県地域年金事業運営調整会議(日本年金機構)
- 関係団体との連携・協力の強化
- 会員拡大の取り組み強化

令和4年度 収支予算

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1. 正味財産増減の部			
(1) 経常増減の部			
① 経常収益	65,456,000	64,807,000	649,000
(うち会費収入)	63,042,000	62,406,000	636,000
② 経常費用	65,439,000	64,310,000	1,129,000
㊦ 事業費	42,356,000	41,553,000	803,000
㊧ 管理費	23,083,000	22,757,000	326,000
経常費用計	65,439,000	64,310,000	1,129,000
当期経常増減額	17,000	497,000	-480,000
(2) 経常外増減の部			
① 経常外収益	0	0	0
② 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	17,000	497,000	-480,000
一般正味財産期首残高	75,631,000	69,495,000	6,136,000
一般正味財産期末残高	75,648,000	69,992,000	5,656,000
2. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
3. 正味財産期末残高	75,648,000	69,992,000	5,656,000

令和3年度事業実施結果並びに収支決算につきましては、5月に開催予定の第160回理事会並びに第147回定時評議員会で審議される予定であることから、「社会保険ふくしま」7・8月号に掲載しご報告申し上げる予定です。